

安積桑野七十五期 葉書との同級会

▼いつのまにかマメ新聞も年

に一回のペースになった。誰が死んだとか、体の何処かが具合良くないとかそんなニュースは載せたくないのである。▼郡山を離れている同期生の為に書く今回郡山市会議員には

何と定員38人に対し60人が立候補した。我らの同期生**大内嘉明**は今回五期目を目指して立候補そして当選、そこに沖繩

在任**上野光三**から応援文書が届いた。まあ、上野の郷土愛はすさまじいものが有る。先日も市内に住む女性からソロプチ

ら上野さんにお世話になったと**私がお礼を言われた**。▼虎丸町に住む友人(安積同期生ではない)の所に故**二宮晨記**の奥さ

まが口座閉鎖した三年五組同級会の通帳と残金を持ってきた。誰にやってよいか判らないので私に寄越したとの事。その報告で力を振り絞って約半年遅れでマメ新聞を書いている。

▼9月9日に**小滝千弘**死去。彼は20才から星総合病院事務局一筋、事務長を務めた。私は丈夫に見えても血圧、腰痛、腎臓、その他諸々星病院で世話にな

っており、**吉田孝雄**先生共々彼には種々世話になった。▼東日本大震災で星総合病院は壊滅的被害の中、診療を続け、2013

年正月に郡山駅東部のゴルフガーデン後に移転をした。▼その後私も腎臓を患い、新病院に入院した。彼は星病院の、私は

安積歴史博物館の公益法人化に取り組み、その苦労話をしてお互いの傷口を舐め有った。そして彼は胸部大動脈瘤の大手術から退院の後、うっかり転倒であつという間にあの世に旅立

った。▼葬儀は多方面から生花が上がり人柄が忍ばれた。私達、同期生も参列者14人の割り勘に**二宮夫人からの浄財を**

加えて献花した。私の独断で済まぬが今後もその様な使途に充てる。▼70才を過ぎ、同期生も叙勲を受ける年だ。**須佐喜**

もその一人。私は祝賀会に招かれた数少ない同期生の一人だったが、当日体調不良でチョツト昼寝をした。大内市議から

「ワガ、何してんだ!」電話が掛かった。時既に夜7時、すつぽかしすまなかつた。▼現在福島県議会選挙の最中。**川田昌成**は須賀川選挙区から無投票で6回目の当選を決めた。こち

らも自宅に朝食がてら行く約束したのにうっかり忘れ、「どうして来ないの」と電話が掛かってきた。**嗚呼そろそろ私もボケが始まってきたよう**

す。▼正月二日午後9時フジテレビ系二宮和也主演「坊ちゃん」見て下さい。私が働くの安積歴史博物館でロケしました。

無責任編集 敬称略御容赦

郡山市熱海町熱海四の三九 村田英男 連絡はFAX0249-84-2131

deo@kirakuya.jp です。